

第 29 回関東大会山梨県予選会実施要項

2007/10/30

学びの杜

- 1 **主催** 山梨県ミニバスケットボール連盟、山梨県バスケットボール協会
- 2 **主管** 山梨県ミニバスケットボール連盟峡北支部
- 3 **後援** 韮崎市教育委員会、北杜市教育委員会、山梨県ミニバスケットボール振興会、山梨県スポーツ少年団
- 4 **期日** 平成19年11月11日（日）、11月18日（日）
- 5 **会場** 11日（日） 高根体育館（メイン会場）、韮崎市営体育館、長坂総合体育館、明野中学校体育館
18日（日） 高根体育館
- 6 **集合時間** 各会場 集合8時30分 開会式は8時40分よりメイン会場のみ行う
（他会場は8時40分より代表者打ち合わせ）
- 7 **選抜方法**
 - ① 代表チーム数 男女とも2チームを山梨県代表とする。
 - ② 選抜方法 支部代表およびシード代表により予選トーナメントを行い、勝ち残った上位4チームによって決勝リーグを行う。原則として決勝リーグの上位2チームを代表とする。
- 8 **参加資格** 次の（1）～（4）を全て満たすことのできるチーム
 - （1）山梨県ミニバスケットボール連盟に登録されているチーム、選手であること。
 - （2）競技規則に則って試合をすることのできるチーム、選手であること。
 - （3）関東大会に参加する意志のあるチームであること。
 - （4）大会に参加する選手は、日本バスケットボール協会および山梨県バスケットボール協会に登録済みまたは登録申請中の者であること。

9 参加チーム数

* 支部別大会参加枠数算出方法

$$\text{支部予選参加チーム数} \times \frac{\text{シードを除いた県予選参加枠（男子16、女子28）}}{\text{支部予選参加チーム総数}}$$

（1） 男子の部 20チーム（シード代表4、支部代表16）

	峡北	中巨摩	甲府	東西八	東山梨	北都留	南都留	吉田	都留	合計
予選参加チーム数	8	8	10	4	7	1	2	5	0	45
算出数値	2.84	2.84	3.56	1.42	2.49	2.84				15.99
支部代表チーム数	3	3	4	1	2	3				16
シード出場チーム	1	1	0	2	0	0				4
予選会出場チーム数	4	4	4	3	2	3				20

（2） 女子の部 32チーム（シード代表4、支部代表28）

	峡北	中巨摩	甲府	東西八	東山梨	北都留	南都留	吉田	都留	合計
予選参加チーム数	9	16	9	6	8	8	7	11	5	79
算出数値	3.19	5.67	3.19	2.13	2.84	2.84	2.48	3.90	1.77	28.01
支部代表チーム数	3	6	3	2	3	3	2	4	2	28
シード出場チーム	0	2	0	0	0	0	0	2	0	4
予選会出場チーム数	3	8	3	2	3	3	2	6	2	32

10 組合せ 組合せ表は別紙参照

11 試合日程

【第1日目】開場8時30分

受付8時30分

開会式（代表者打ち合わせ）8時40分

北杜市高根体育館

韮崎市営体育館・長坂総合体育館・明野中体育館

試合順	試合開始予定時刻
1	9:20～
2	10:25～
3	11:30～
4	12:35～
5	13:40～
6	男子 14:45～ 女子 15:05～

試合順	試合開始予定時刻
1	9:00～
2	10:05～
3	11:10～
4	12:15～
5	13:20～
6	男子 14:25～ 女子 14:45～

* 第1試合開始20分前には1試合目のチームの練習を優先しフロアをあける。

* B2の試合がないので、その時間帯A3のチームが前半・B3のチームが後半に練習のため使用できる。

* 第5試合が延びた場合の決勝は、第5試合終了20分後に行う。

* 両コート各試合開始時刻は原則として同じにする（第6試合を除く）。

* 試合が延びた場合、次の試合まで10分間の間をおく。

* 開会式はメイン会場のみ行う。

【第2日目】開場8時30分

試合順	試合開始予定時刻		Aコート	Bコート
1	9:00～	女子	A(淡) 対 B(濃)	C(淡) 対 D(濃)
2	10:10～	男子	A(淡) 対 B(濃)	C(淡) 対 D(濃)
3	11:20～	女子	A(濃) 対 C(淡)	B(濃) 対 D(淡)
4	13:00～	男子	A(濃) 対 C(淡)	B(濃) 対 D(淡)
5	14:10～	女子	A(淡) 対 D(濃)	B(淡) 対 C(濃)
6	15:20～	男子	A(淡) 対 D(濃)	B(淡) 対 C(濃)

* 閉会式は2日目の第6試合が終わり次第できるだけ早く行う。

12 競技規則

- ・本大会の競技規則（日本バスケットボール協会ミニバス競技規則）によって行う。
- ・第4クォーター終了時点で同点の場合は、1回3分間の延長時限を必要な回数だけ行う。各延長時限の前に2分間、間をおく。尚、決勝リーグにおいて3チームの勝敗数が同じ場合は、当該チーム同士のゴールアベレージ（総得点を総失点で割った数値）の高いチームを上位とする。ゴールアベレージが同じ場合は総得点の高いチームを上位とする。総得点と同じ場合は抽選とする。2チームの勝敗数が同じ場合は、当該チームの勝敗による。
- ・試合時間は、各クォーター6分、クォータータイム1分、ハーフタイム5分とする。
- ・予選トーナメントにおいてのユニフォームは原則として組合せ番号の若いチームを白色とする。ベンチは番号の若いチームがT O席に向かって右側のベンチになる。
- ・決勝リーグにおいてユニフォームは上記の表の通りとする。ベンチは競技規則による。
- ・ベンチに入れるものは、コーチ1名、アシスタントコーチ2名、マネージャー1名、選手15名、合計19名とする。
- ・ベンチで立って指導できるのは、コーチ腕章をつけた1名のみとする。
- ・試合球は合皮の検定5号球で各チーム持ち寄りとする。

13 審判、TO

- ・ 審判については審判部の割り当てで行う。
- ・ 1日目は参加チーム、2日目は峡北支部でTOを行う。
- ・ 1日目の第1試合のTOは、それぞれのコートの第3試合目の組合せ番号の若いチームが行う。その他は前の試合の敗者チームが行う。
- ・ B3のTOは、B1の敗者チームが行う。(B2は試合がないため)

14 表彰 1位、2位、3位および敢闘賞として4位を表彰する。

15 代表者会議（抽選会）

代表者会議は10月30日（火）午後7時より笛吹市役所御坂支所学びの杜で行う。

16 その他

- * 登録確認用紙は各支部理事長が支部予選に参加し参加資格を満たしている全チーム分を30日の代表者会議の時にまとめて競技部へ提出すること。大会当日、選手に追加がある場合は朝の代表者打ち合わせの時に会場責任者に提出すること。
- * 応援はマナーを守って行う。選手や審判に対する暴言は絶対にしない。
- * 体育館内外のゴミの処理をきちんとすること。
- * 試合に影響を及ぼす鳴り物での応援はしないこと。
- * 会場のコンセントは使用禁止、会場敷地内でのカセットコンロなどの火気も使用禁止。
- * プレー中のカメラによるフラッシュ撮影およびフロア内での撮影はしない。
- * 参加者は全員スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- * 原則としてフロア内での応援および観戦はしないこと。
- * TOに提出するメンバー表は、連盟指定のものを使用すること。
- * ミニバス関係者の自動車（選手を送迎する保護者の自動車を含む）は車内前面にチーム名を表示した紙などを置くこと。

<http://www.geocities.jp/yamamirenn/index.htm>